

# 生前の相続相談体制の 構築について

～相続相談から始まる次世代との関係づくり～

愛媛県 越智今治農業協同組合  
河上 浩之



## アジェンダ

1. はじめに
2. 現状分析
3. 改革案
4. おわりに

# はじめに

## 01

3

### 1. はじめに

---

相続相談あるある



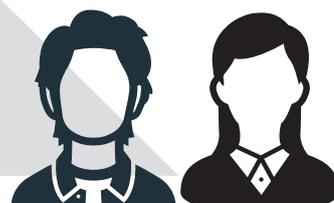
相続のことを話すのは失礼かな...

Keyword

気まずい



家族に余計な心配をかけたくないな...



相続相談は子の立場から話しにくいな...

4

## 現状分析

02

5

## 2. 現状分析

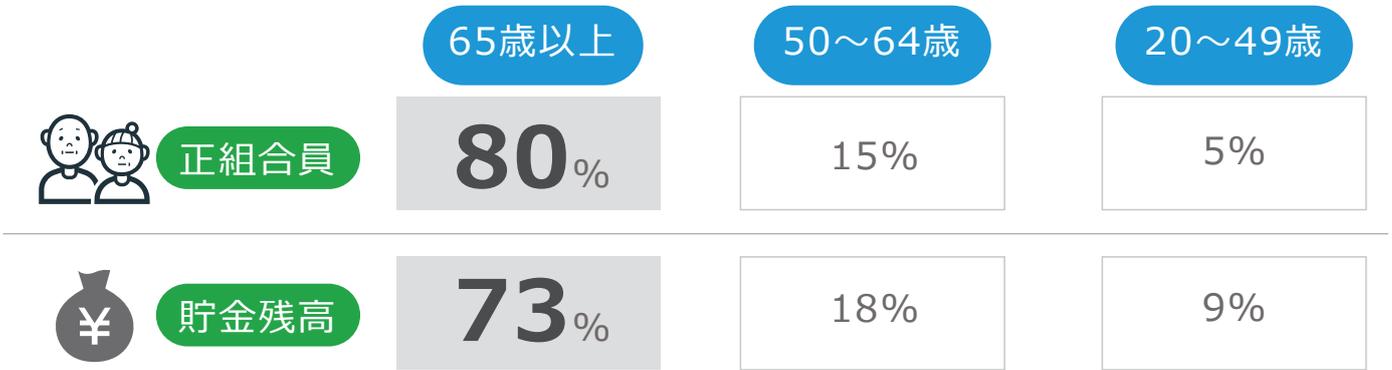
---

37 億円

令和4年4月～令和5年2月

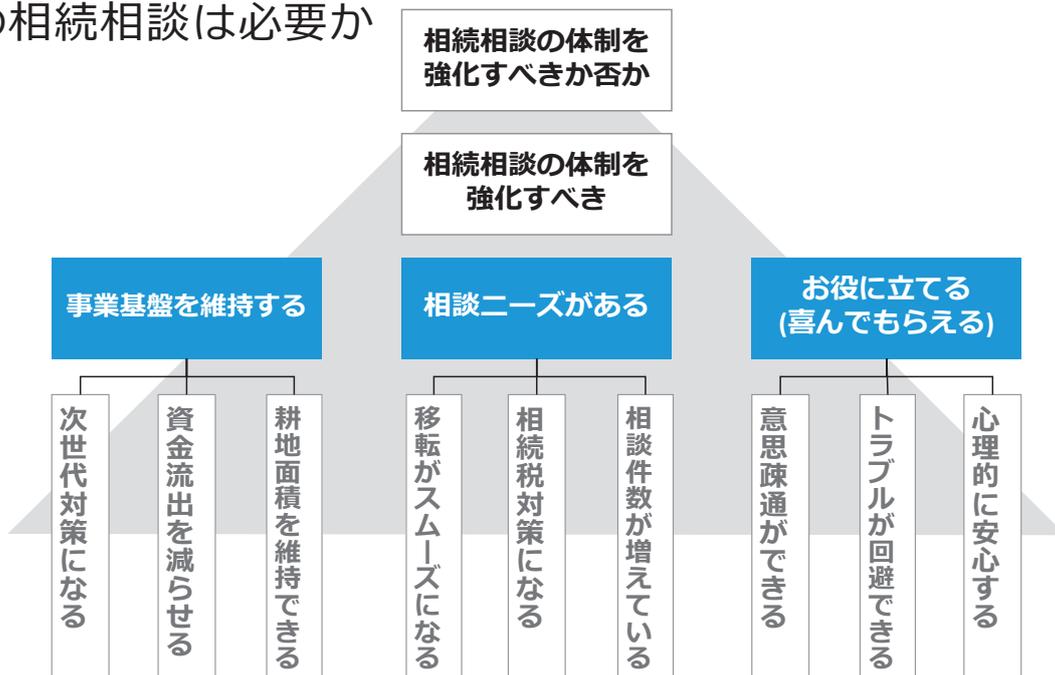
6

### 5～10年後の組合員数と貯金残高を想像してみてください



Dr.Sumより抽出

### 生前の相続相談は必要か

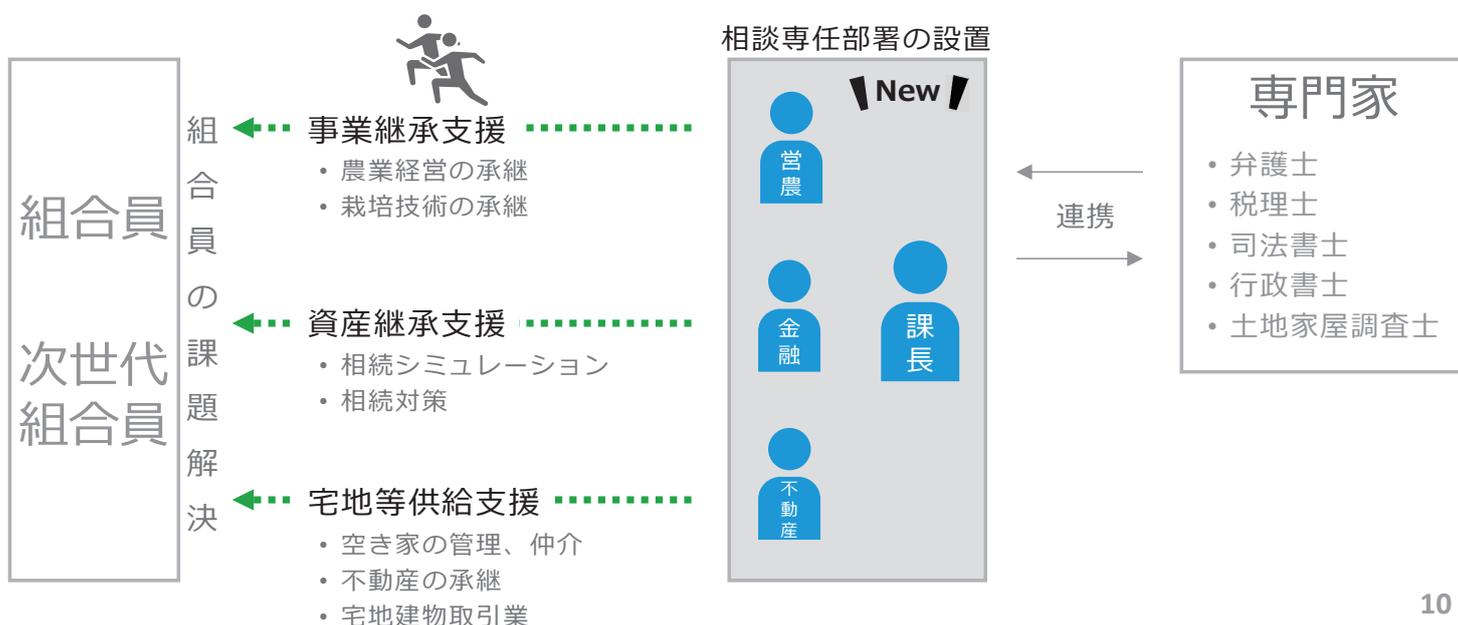


# 改革案

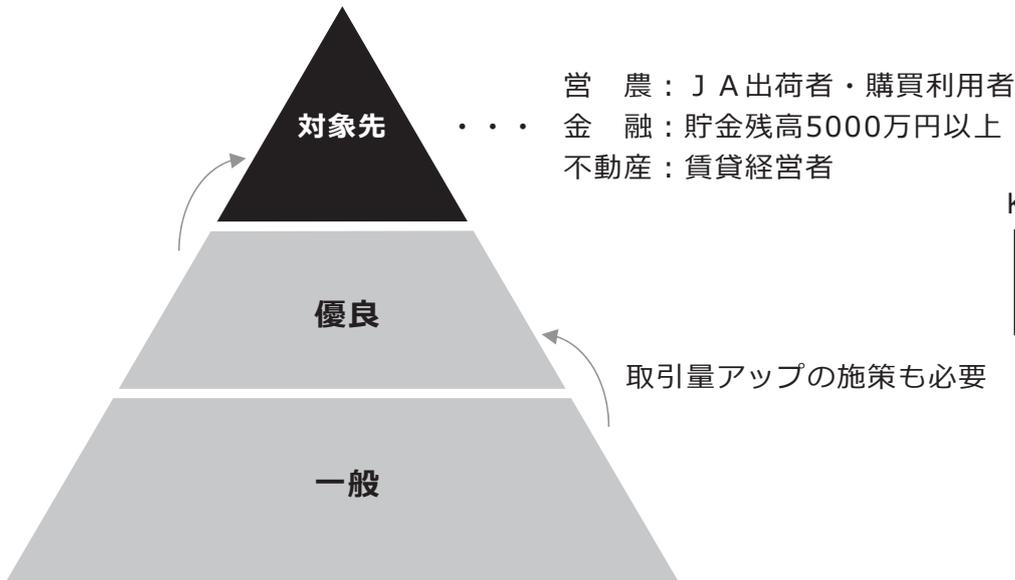
## 03

### 3. 改革案

総合事業の強みを生かした伴走支援を実施



## 相談専任部署が対象とする取引先



Keyword

- ・単発から伴走支援
- ・JA離れの減少

11

## 期待される効果

組合員とのつながり強化・次世代との関係構築

### 組合員

生前から資産と事業の承継について相談することにより、次世代へ資産をスムーズに移転させることができる。

### 営農

耕地面積の維持と耕作放棄地化に歯止めをかけることができ、販売量と供給量を確保できる。

### 金融

相続による金融資産の流出を鈍化させることができる。

### 不動産

相続により空き家になった土地・建物を管理する手数料を得ることができる。

12

# おわりに

## 04

### 4. おわりに

まずは誰が何をすべきか

